

令和 7 年度第 3 回 士別市地域公共交通活性化協議会 議案

日時：令和 7(2025)年 10 月 24 日 午後 2 時 10 分から

場所：士別市議会議場

1. 開 会

2. 挨 拶

3. 報告事項

(1) 公共交通啓発事業「バス無料デー」の実施結果について【2～3 ページ】

(2) 交通に関するアンケート等の集計結果について【4～27 ページ】

(3) 習い事応援タクシーに関するアンケートの実施について【28～38 ページ】

4. 協議事項

(1) 士別軌道株式会社「わくわく買い物線」の減便について【39～42 ページ】

5. その他

6. 閉 会

公共交通啓発事業「バス無料デー」実施結果

<実施日>

令和7年9月19日（金）、20日（土）の2日間

<実施方法>

士別軌道及び道北バスが運行するバスを利用する際、乗車・降車の両方が士別市内の場合に、運賃を無料とした。

<事業費>

士別軌道：84,260円 道北バス：4,270円 合計：88,530円

<乗車実績>

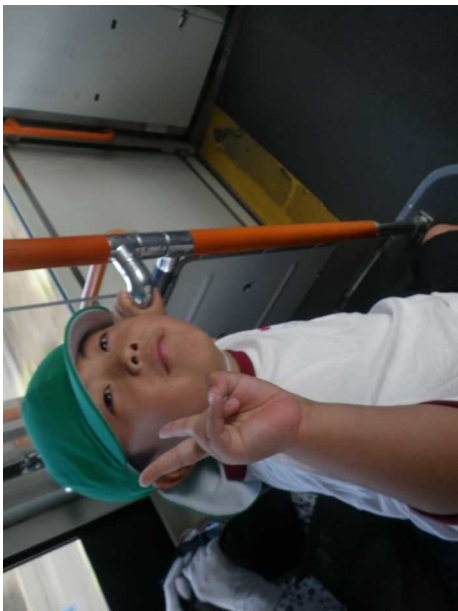
士別軌道

路線名	19日(金)	20日(土)	合計
外回り循環線	401人	175人	576人
朝日線	22人	9人	31人
その他路線	4人	3人	7人
合計	427人	187人	614人

道北バス

路線名	19日(金)	20日(土)	合計
名寄線	9人	5人	14人

- ・乗客の多くは士別軌道が運行する「外回り循環線」であり、乗客数は通常と比べて約1.5倍と多くの方に乗車いただいた。
- ・保育園の行事にも利用されるなど、普段路線バスの乗車機会が少ない子どもの利用もあり、バスに親しんでいただく乗車機会の創出や利用促進に一定の効果があったと判断する。



士別市の公共交通に関するアンケート 集計結果

○アンケート配布数：1,500人

※令和7年6月1日現在における18歳（高校生除く）から89歳までの市民1,500人（無作為抽出）

○アンケート回収数：486件（回答率：32.4%）

○割合については下記のとおり計算していることから、合計しても100%とならない場合があります。

- ・回答数から回答対象者数を除すことにより算出しています。
- ・小数点第2位以下を四捨五入することで端数処理を行っています。

【1】年齢をお答えください。（1つ選択）

（回答対象者数：486人）

No.	項目	回答数	割合(%)
1	10, 20代	13	2.7
2	30代	23	4.7
3	40代	48	9.9
4	50代	63	13.0
5	60代	65	13.4
6	70代以上	274	56.4

【2】居住地をお答えください。（1つ選択）

（回答対象者数：486人）

No.	項目	回答数	割合(%)
1	中央地区（下記の地域以外）	259	53.3
2	西士別町	7	1.4
3	南士別町	6	1.2
4	下士別町	13	2.7
5	武徳町	14	2.9
6	中士別町	19	3.9
7	川西町	7	1.4
8	上士別町	42	8.6
9	多寄町	40	8.2
10	温根別町	19	3.9
11	朝日町	60	12.3

【3】自動車免許と自動車の所有状況をお答えください。（1つ選択）

（回答対象者数：486人）

No.	項目	回答数	割合(%)
1	免許も自動車も持っている	377	77.6
2	免許はあるが自動車は持っていない	17	3.5
3	免許を持っていない（返納も含む）	89	18.3
	（未回答）	3	0.6

【4】バスを利用する頻度についてお答えください。（1つ選択）

（回答対象者数：486人）

No.	項目	回答数	割合(%)
1	週に3回以上	6	1.2
2	週に1～2回	18	3.7
3	月に数回	39	8.0
4	ほぼ利用しない	219	45.1
5	利用したことがない	197	40.5
	(未回答)	7	1.4

【5】バスを利用する際の主な利用目的をお答えください。（1つ選択）

（回答条件：【4】で1～3の場合 回答対象者数：63人）

No.	項目	回答数	割合(%)
1	通勤・通学	5	7.9
2	買い物	27	42.9
3	病院への通院	24	38.1
4	その他（飲み会など）	5	7.9
	(未回答)	2	3.2

【6】バスを利用しない理由は何ですか。（あてはまるもの全て選択）

（回答条件：【4】で4～5の場合 回答対象者数：416人）

No.	項目	回答数	割合(%)
1	自動車、自転車、徒歩など、他の方法で移動するため	379	91.1
2	タクシーや鉄道（JR）など、他の公共交通機関を利用するため	44	10.6
3	時間や運行ルートがあわず不便なため	67	16.1
4	バスの利用料金が高いため	22	5.3
5	バスの乗り方がわからないため	8	1.9
6	その他（家族の車で移動など）	18	4.3

【7】通勤・通学をしていますか。（1つ選択）

（回答対象者数：486人）

No.	項目	回答数	割合(%)
1	している	170	35.0
2	していない	276	56.8
	(未回答)	40	8.2

【8】通勤・通学する場所をお答えください。（1つ選択）

（回答条件：【7】で1の場合 回答対象者数：170人）

No.	項目	回答数	割合(%)
1	士別市内	141	82.9
2	士別市外	28	16.5
	(未回答)	1	0.6

【9】夏期（4～10月）の通勤・通学時の主な交通手段をお答えください。（1つ選択）

（回答条件：【7】で1の場合 回答対象者数：170人）

No.	項目	回答数	割合(%)
1	自動車（自分で運転）	126	74.1
2	自動車（送迎または同乗）	10	5.9
3	徒歩	17	10.0
4	自転車・バイク	14	8.2
5	タクシー	0	0.0
6	バス	1	0.6
7	鉄道（JR）	0	0.0
	（未回答）	2	1.2

【10】冬期（11～3月）の通勤・通学時の主な交通手段をお答えください。（1つ選択）

（回答条件：【7】で1の場合 回答対象者数：170人）

No.	項目	回答数	割合(%)
1	自動車（自分で運転）	125	73.5
2	自動車（送迎または同乗）	13	7.6
3	徒歩	24	14.1
4	タクシー	0	0.0
5	バス	5	2.9
6	鉄道（JR）	0	0.0
	（未回答）	3	1.8

【11】買い物（食料品・日用品等）の頻度についてお答えください。（1つ選択）

（回答対象者数：486人）

No.	項目	回答数	割合(%)
1	週に3回以上	108	22.2
2	週に1～2回	230	47.3
3	月に数回	101	20.8
4	宅配や移動販売車を利用している	23	4.7
5	ほぼ行かない	17	3.5
	（未回答）	7	1.4

【12】夏期（4～10月）の買い物時の主な交通手段をお答えください。（1つ選択）

（回答条件：【11】で1～3の場合 回答対象者数：439人）

No.	項目	回答数	割合(%)
1	自動車（自分で運転）	310	70.6
2	自動車（送迎または同乗）	54	12.3
3	徒歩	20	4.6
4	自転車・バイク	23	5.2
5	タクシー	3	0.7
6	バス	21	4.8
7	鉄道（JR）	0	0.0
	（未回答）	8	1.8

【13】 冬期（11～3月）の買い物時の主な交通手段をお答えください。（1つ選択）

（回答条件：【11】で1～3の場合 回答対象者数：439人）

No.	項目	回答数	割合(%)
1	自動車（自分で運転）	307	69.9
2	自動車（送迎または同乗）	57	13.0
3	徒歩	28	6.4
4	タクシー	6	1.4
5	バス	35	8.0
6	鉄道（JR）	0	0.0
	（未回答）	6	1.4

【14】 通院の頻度についてお答えください。（1つ選択）

（回答対象者数：486人）

No.	項目	回答数	割合(%)
1	週に3回以上	9	1.9
2	週に1～2回	18	3.7
3	月に数回	264	54.3
4	ほぼ行かない	161	33.1
	（未回答）	34	7.0

【15】 通院に行く主な場所をお答えください。（1つ選択）

（回答条件：【14】で1～3の場合 回答対象者数：291人）

No.	項目	回答数	割合(%)
1	土別市内	250	85.9
2	土別市外	37	12.7
	（未回答）	4	1.4

【16】 夏期（4～10月）の通院時の主な交通手段をお答えください。（1つ選択）

（回答条件：【14】で1～3の場合 回答対象者数：291人）

No.	項目	回答数	割合(%)
1	自動車（自分で運転）	187	64.3
2	自動車（送迎または同乗）	39	13.4
3	徒歩	16	5.5
4	自転車・バイク	14	4.8
5	タクシー	10	3.4
6	バス	20	6.9
7	鉄道（JR）	2	0.7
	（未回答）	3	1.0

【17】 冬期（11～3月）の通院時の主な交通手段をお答えください。（1つ選択）

（回答条件：【14】で1～3の場合 回答対象者数：291人）

No.	項目	回答数	割合(%)
1	自動車（自分で運転）	184	63.2
2	自動車（送迎または同乗）	42	14.4
3	徒歩	21	7.2
4	タクシー	12	4.1
5	バス	30	10.3
6	鉄道（JR）	0	0.0
	（未回答）	2	0.7

【18】 士別市の公共交通に関して、あなたの考えに近いものをお答えください。（最大3つまで選択）

（回答対象者数：486人）

No.	項目	回答数	割合(%)
1	市民が積極的に公共交通を使うべき	91	18.7
2	ゼロ・カーボン社会を目指し、自動車ありきの生活スタイルを変えるべき	15	3.1
3	利用が少ない路線を減便・廃止するなど、効率化や経費節減に取り組むべき	101	20.8
4	利用実態に応じて路線や運行時間を見直すなど、利便性を向上すべき	255	52.5
5	収入を確保するため運賃を値上げするべき	51	10.5
6	運行経費に対して、市がさらなる補助などの支援をするべき	82	16.9
7	バスのみならず、乗合タクシーやライドシェア（一般ドライバーが自家用車を利用して有償で乗客を送迎すること）などの新たな交通形態を検討すべき	247	50.8
8	都市機能を集約し、移動の少ないまちづくりを進めるべき	63	13.0
9	公共交通を維持しなくてもよい（他のことに予算を使うべき）	11	2.3

【19】 これからの士別市の公共交通のあり方について、ご意見等がありましたら記入してください。

※自由記載となっており、意見集約は別紙のとおり。

士別市の公共交通に関する市民意見の要約

士別市民の皆様から寄せいただきましたご意見は、現在の公共交通が多くの市民、特に高齢者や郊外にお住まいの方々にとって、生活に不可欠な「命綱」であるという強い認識を示す一方で、その運行実態や将来の持続可能性に対し、深刻な懸念を抱かれていることを浮き彫りにしています。皆様からのご意見は、現状への具体的な課題のご指摘と、未来に向けた抜本的な改善のご提案に大別されます。

第1部：現状の公共交通に対するご意見

市民の皆様からは、現在のバスサービスが利用者のニーズと乖離している点について、ご指摘をいただいております。

- **非効率な運行実態と財政へのご懸念**

乗客が非常に少ない、あるいは乗車されていない「空気輸送」と見られる状態の大型バスが日中運行していることへの疑問や、市の年間5,000万円にのぼる財政支援が有効に活用されているのか、といったご意見が多数見受けられました。人口減少が進行する中で、このままでは公共交通システム自体が維持できなくなるのではないか、という危機感が共有されている状況がうかがえます。

- **利用者のニーズに応えられていない利便性の課題**

- **郊外・へき地にお住まいの方々が直面する困難**

特に郊外にお住まいの方々からは深刻な状況が寄せられております。朝日町からは「片道1000円前後の運賃では頻繁な利用が難しい」、上士別町や下士別町からは「免許を返納した場合、買い物や通院への移動手段がなくなる」といった切実な声が上がっております。便数の少なさや、バス停がご自宅から遠いといった物理的な障壁が、生活の質に直接影響を及ぼしているのご指摘です。

- **学生の通学におけるご不便**

通学でバスを利用されている高校生や中学生からは、「部活動の時間帯に合うバスがなく、保護者の送迎が不可欠になっている」という不満が寄せられました。また、「多寄スクール線の運行が事前の相談なく変更され、通学が大変不便になった」という具体的な事例もご報告いただいております。教育機会の均等という観点からも課題があるのご指摘がございました。

- **市街地にお住まいの方が感じられるご不便**

市街地にお住まいの皆様からも、「路線が分かりにくい」「病院やスーパーなど、目的地に便利なバス停がない」といった、日常的な利便性の面での課題をご指摘する声をいただいております。

第2部：将来に向けた多様かつ具体的な改善のご提案

市民の皆様からは、現状へのご指摘に留まらず、持続可能な公共交通を実現するための多角的なアイデアをご提示いただいております。

- **運行システムの抜本的な改革に関するご提案**

画一的な路線バスの仕組みから脱却すべきとのご意見が特に多く寄せられました。

- **「デマンド交通」への移行**
効率化と利便性向上を両立させる方策として、利用希望者が事前に予約する「デマンドバス」や「乗合タクシー」の導入を求めるご意見が最も多く寄せられております。
- **車両の小型化(ダウンサイジング)**
利用者数に見合わない大型バスの運行を見直し、「ハイエースのような小型車両」に切り替えることでコストを抑制し、住宅地の近くなど、より機動性の高い運行を可能にすべき、というご提案も数多くありました。
- **「ライドシェア」の活用**
一般市民の方が運転手となるライドシェアは、運転手不足の解消と地域内での相互扶助を促進する新しい選択肢として、期待が寄せられております。
- **まちづくりと連携した長期的・構造的な改革に関するご提案**
交通問題を交通の側面からのみ捉えるのではなく、都市全体の構造から見直すべきという、より踏み込んだご意見がありました。
 - **「コンパクトシティ」構想**
郊外に点在して居住されている方々に中心部への移住を促し、病院、商業施設、行政機能などを集約させることで、移動距離そのものを短縮するという長期的な提案です。これにより、交通コストのみならず、除雪費といった行政コスト全体の削減にも繋がるという視点が含まれております。
 - **未来技術への期待**
運転手不足という根本的な課題を解決するため、「自動運転車両」の導入を将来的な選択肢として検討すべきとの声もあります。
- **利用者への経済的・制度的支援に関するご提案**
利用を促進するための直接的な支援策も求められております。
 - **免許返納者へのご支援**
免許を返納された高齢者の方に対し、「無料パス」や「タクシー利用券」を交付するなど、経済的なご負担を軽減する具体的な支援策が提案されております。
 - **自家用車維持支援という視点**
公共交通の維持が現実的に困難な地域においては、発想を転換し、市民が自家用車を維持するための購入費や車検費用を市が補助すべきではないか、というご意見もありました。

まとめ

士別市民の皆様からのご意見は、単に既存の路線維持を求めるものではありません。人口減少と高齢化や交通事業所の担い手不足などという、避けることのできない現実を直視し、従来の画一的な路線バスシステムからの転換を強く求められていることが明らかになりました。デマンド化や車両の小型化による効率的な運行、ライドシェアのような新しい仕組みの導入、そして長期的にはコンパクトシティの考え方も視野に入れた、持続可能で市民の生活実態に即した、柔軟な公共交通システムへの転換が急務であるという考えが示されています。

No.	年齢	居住地区	自由意見
1	60代	朝日町	高齢者からしたら、公共交通は、場所によっては、大事な移動手段となっているので、無くならないでほしいと思う。
2	40代	下士別町	へき地に住んでいるので車は手放せません。が近い未来 免許の返納を考えた時に公共交通機関は大切なことなので、無くさないでほしい。デマンド式で高齢者の家の前にバスが来るようにするのもありかと思います
3	50代	中央地区	免許証を持たない方にとってバスは必要だと思いますが、買い物のために乗車しても目的の店舗からバス停離れていると利用しにくいので、停車する場所の変更を検討してはどうでしょう。また人だけでなく物の移動に利用するなど新たな使い方を考えても良いと思います。
4	60代	下士別町	乗客が誰もいないバスを見かけます。利用したい人が事前に予約する。通院等で利用する地区を曜日毎に決める。それはやはり難しいのでしょうか
5	50代	中央地区	高齢者や障害者をはじめ、自家用車を利用しない場合でも、通院や生活品の買い物などに行ける公共交通は保証する必要があると思います。既存の仕組みの見直しも必要かもしれません。
6	70代以上	中央地区	足腰と頭が弱ってきた年寄りには、通院や入退院、身内の見舞いなど病院往復には乗り合いタクシーやライドシェアと介護ボランティアやヘルパーとの組み合わせでドアから病室までのサポートをお願いしたい。
7	50代	中央地区	海外で何度か利用したがライドシェアのシステムはとても利用しやすかったです。バスなどの大きな物では無く小さな車で効率よく動ける方が有り難いです。旅行者なども利用出来るようになると様々な場所に観光が可能になると思います。
8	60代	中央地区	バス路線、運行時間や回数の見直し、大型車から中型車への変更など行い維持すべきだと思います
9	40代	中央地区	バス運行に年間5000万の支援をしているとの事ですが、本当に必要な運行に結びついているのでしょうか？子どもが部活で利用しようとする時、時間も合わない。もう少し実態を把握し、限りある市の予算を有効に使ってほしい。
10	30代	朝日町	土曜午後からに行われるあさひサンライズホールの公演を観に行きたいと遠方の方に質問されました。どのように答えたら良いか説明できますか？現状、観て帰るには車しかありません。存在しない公共交通を使えば良いとは言えないと思います。維持が困難ならば、別の仕組みを早急に構築する必要があると考えます。 また別の話ではありますが、文化センターの統合等検討は交通手段が解決してからのお話ではないでしょうか？
11	40代	中央地区	市内循環バスに関しては、ハイエースのような小型な車両に変えて行くなど考える必要があると思う。乗合タクシーやライドシェアも良い方法だと思う。頻度が少なくとも、使いたい場合があるので、完全にはなくさないでほしい。
12	40代	中央地区	タクシー運転手の運転が悪いので、一時停止など、しっかり止まってほしい。止まらないタクシーもいるので子どもが危ないため、気をつけて走ってほしい。スピード出しすぎ。
13	60代	中央地区	積極的にライドシェアサービスを利用する事が良いと思います。
14	50代	中央地区	高齢化が進む中、高齢者の自動車運転を減らす上でも公共交通機関の利用のし易さ等を改善すべき。と思うが何が良いか難しい問題ですね。
15	10, 20代	朝日町	士別市の公共交通機関が厳しい状態であることは理解しています。ですが、朝日町民としてバスの利用のハードルが高すぎると感じる部分も少なからずあります。免許を返納した高齢者の方々は、士別に行くためにバスを利用することがしばしばありますが、片道1000円前後のバスを頻繁に利用することは現実的に不可能に近いと感じます。そのため、朝日町と士別市間の交通手段が何らかの形で増えたら、今よりも更に住みやすい町になると思います！
16	50代	朝日町	鉄道を大切にしたい
17	60代	中央地区	人口減が確実な今、将来を見据えた方法を早めに確立できればと思う。高齢化によって買い物や通院に困る方々に対する利便性と経済性を考慮して、長続きする公共交通の在り方を検討すべきでしょう。
18	60代	中央地区	バスを小型化して経費節減し停留所を増加して利便性を高めれば乗客は増えると思う

No.	年齢	居住地区	自由意見
19	40代	下士別町	多寄スクール線が路線変更され乗れず通学にとっても不便です。多寄の方たちには話を聞きたいのですが下士別に住んでいる、これからも通学に必要なとしているのに話は何も聞かずに勝手に路線変更され困っています。 教育委員会にも中学からは士別軌道のバスを利用して通学する事を伝えていたにもかかわらず、我が家の住所も場所もちゃんと確認せずにうちの最寄りのバス停だけ避ける路線に変更され他のバス会社を利用しなければならなくなり不便です。 当時の担当の方は異動になり教育委員会にはいませんが話を引き継ぎもされておられません。 どうかして頂きたいです。
20	50代	西士別町	個人が所有する交通手段に対する直接援助を望みます。また自動運転車両の普及に向けて、車両と交信可能な安全カメラの街頭設置を検討して頂きたい
21	50代	朝日町	年齢が上がるにつれ、車の運転もできなくなります。その為病院等も通院が厳しいかと思われます。たしかに住み慣れた所がいいのかもしれませんが、その時こそ市として引越しの負担等の助成にして欲しいと思います。そうすることにより遠くに買い物や病院に行かなくてもタクシーなど利用するかと思います。
22	50代	中央地区	高齢で車の運転を手放した時の移動手段が心配 人手不足や値上げ、10年先…未来の士別を市民が生きやすい市に変えられる様願いたい
23	50代	中央地区	郊外のバス路線をなくす事は反対。バスを小さくすればいい。過疎化が進み、少子高齢化の士別市にとって、車の免許を手放した方の移動手段がなくなる事は士別市内に住んでる人はいいいけど郊外に住んでる方は、買い物とかに行くのにこまるので、その部分をなんとかして欲しい。
24	40代	上士別町	年齢が若いうちは。車で移動できるが。車が運転できなくなったと考えると、大変不便な土地で。引越しを検討すると思います。バスも高いので。歳をとった時の通院とかを考えると。経費がかかりすぎます。現在でも子供たちが外出するにはバスの運賃が高いので車で送迎が多くなっています。僻地ならでわの、悩みですね。
25	60代	中央地区	既存のバス路線をベースにデマンド方式を考えてみては？
26	60代	中央地区	市民は十人十色であり 公共交通の様に画一的な 運行では利用者が限られると思います。 歳を取ると使うと思いますが自宅とバス停の距離もあり必ず使うかは なんとも言えない
27	60代	中央地区	特にありません
28	60代	中央地区	高齢者の自転車事故などを防ぐために免許返納を推奨しているにも関わらず士別市に住んでいる以上自動車は生活の必需品とっていい物の一つと言えます。もっときめの細かい公共交通を目指して頂きたい。
29	60代	多寄町	短期的に判断、実行せず 各種団体も含めきちんと市民に説明してほしい
30	50代	中央地区	国道を西と東で分割し、山手線みたいに駅を始発にうち外回りで市内バスを運行しては 一時間単位で小さいバスでかまわないが、市街地は網羅してほしい 士別駅は名寄方面が階段があるため、階段を使わず簡易な西口を作れないか 駅舎は断念ですが広場を兼ねて 東旭川駅みたいな線路を横断できる形でもいいと思います
31	50代	中央地区	運転免許を取得する金額が数年前の2倍になっていて低所得者にはきついのではないかと。補助金をだしてもっと若者を引き止めないと本当に士別は終わってしまう。
32	10, 20代	上士別町	財政政策もすでに限界に近いのが士別市であると認識を持っています。これ以上の若年層、中年層の徴収額増加も、若年層の都市部への流失により現実性は皆無だと思います。公共交通機関への取り組みだけを見るなら、車を持たない世帯の中央集中をして、郊外への路線を無くすまで集中させ便数が減少しても困らない街にするのも、強気の政策としては、正解なのだろうと思います。
33	40代	中央地区	路線によっては、廃止する前に最少人数を規定し予約運行管理する事も一つではないか。 また、大型バスに限らず、人数に応じたサイズの車両運行とした経費の見直しは出来ないものか。 ネット上では乗車場所となっているが、現地にはバス停がなく、よく分からない部分もある。
34	50代	武徳町	車両等をコンパクトにして、経費削減に勤め、何とか維持して欲しい。現在は、車を運転できてるが、将来、運転できなくなったときに困ります。

No.	年齢	居住地区	自由意見
35	30代	中央地区	がんばっ??
36	40代	中央地区	私の様に市内中央の場合通勤は徒歩ですみますが市外の人達、高齢者、学生には交通網が無くなる事は絶対にあってはならない事である。運転手不足や経営難は深刻な問題ではあるがなんとか維持して頂きたい。減便や効率的な手段を今後も検討、企業努力して将来的にも市民生活を守り続けてほしいです。
37	50代	中央地区	JRやバスには何十年も乗っていませんが、利便性が良いと思えません。運転手も不足し、多額の費用もかかるなら維持する必要はないように思います。その分の予算を利便性の良いものへシフトしていく方が効果的ではないかと思ひます。
38	60代	中央地区	とんでもなく難しいですが、郊外の独居老人など何だかの障害により移動が難しい人を対象に中央地区の空いている市営住宅などを利用して移動距離をできるだけ少なくする方法に取り組んではいかかでしょうか。高齢者、障害者などの生活において移動は大変な行動です。できれば、低コストで生活ができれば住みやすい街になるかもしれません。
39	30代	中央地区	バスも電車も待てて20分で来なければ、ちょっと出かけようかなと気軽に外出にならず、時間をバスや電車に縛られるから利用したく無くなると思ひます。しかし、維持が困難な状況で利便性を良くするのは不可能だと思ひますので、今ある枠組みを変化させるだけでは対応は難しいかなと感じます。 反対意見はあると思ひますが、長距離移動しなくてもすべての施設、店が利用可能になるよう、中心地街に全員を引っ越させるなどさせればいかがでしょうか。行政面積が大きすぎる故の維持費もあるでしょうから、その分を引っ越しや、マンション建設費に充てるなど・・・ 素人考えですが、実現できればバス運行も短くなり、各種維持費も抑えられ、行政面積が小さくなれば高額な除雪費も小さくなります。電車はその分浮いたお金をJRへ助成すればいいのかなと思ひます。 公共交通の問題はとても難しい課題だとは思ひますが、引き続き頑張ってください。応援しています。
40	50代	中央地区	今現在は自分で運転する事が出来るので、市内移動に関してはバスを利用する事はありませんが、今後、車を運転しなくなった場合、買い物に行くにも病院に行くにもバスが必須になります。土別の高齢化も考え、ワゴン車のようなコミュニティバスを運行してほしい。
41	10, 20代	朝日町	人口が減少している中で、利用者を増やすのは不可能です。行政としては自動車免許のない世代の移動方法を検討してください。
42	60代	朝日町	宇宙コロニーのように限られたスペースに市役所、病院、住居を作りその中に住む。移動は徒歩。 一つのビルの中に市役所、病院、住居など交通機関を使わなくても住める場所を作る。移動はエレベーター。 これからの高齢者は免許返納したら一つの場所で全部用事が済む場所に住めるといいと思う。
43	40代	中央地区	AIを駆使してトヨタのウーブンシティのような形を目指してやっていくべき。
44	30代	中央地区	電動バスと自動運転の導入 決められたルートでのみの運行
45	60代	上士別町	今は、自分で乗用車を運転できますが、今以上に年齢を重ねて運転が危険な状態になった時に免許返納をするにあたりそれをカバーできる交通手段としてバスやタクシーなどが必要になると考えています。年金生活の中でその料金の負担は大きくなると思うので、できれば返納した人にはそれなりの補助を例えば無料バス券無料タクシー券など行政の負担にはなると思ひますが、是非ともお願いしたいのです。住み良い街づくりとは街の真ん中に住まなくても住みやすい地域の事を言うのではないのでしょうか？
46	30代	温根別町	私の住む地域は市街地から離れていることもあり、自動車は無くてもならないものです。日々スケジュールも変わりますので、バス時間に合わせて行動することは不可能と行っても過言ではありません。そのため近隣のお年寄りや習い事の子供たちを乗せて送迎することもあります。バスドライバーさんの確保が難しいとお聞きすることがあります。乗せる人、乗せてもらう人の両方が負担を感じることがないように、ライドシェアなどの形で人々の交通主題を確保する必要があると思ひます。時代もバス、タクシーに頼らない方法を模索する段階にあると感じています。
47	50代	朝日町	地方はどうしても自家自動車での移動が中心になると思ひます。公共交通機関は利用時間が決まっているので利用回数が少なくなってしまう。バス以外の公共交通機関の検討が必要です。

No.	年齢	居住地区	自由意見
48	60代	中央地区	財政が厳しくとも、通院通学の交通機関は確保いただきたいです
49	50代	中央地区	今は自動車を使っているのですが特に問題はありませんが、郊外だと、バス停が離れているので不便なのでもどうしても自動車になると思います。
50	40代	下士別町	高齢者には、なくてはならないものだと思うので、便数が少なくても維持すべきだと思う
51	30代	中央地区	昨年、車を購入するまでは外出の際バスを頻繁に利用していました。士別市は市街地に関してはバスの本数も多く、とても便利です。高齢ドライバーの事故が問題とされている昨今、可能であれば今の本数を維持していただきたいです。運賃の値上げは仕方ないと思います。
52	40代	朝日町	娘が高校通学でバスを利用することがありますが、本数が少ない。また週末に運行しない。他の同級生をみても部活にバスでは行けず不便を被っています。また、本数も少なく部活帰りは親が迎えに行かなくてはなりません。子育て、教育について士別市中心街の生徒児童には冷たいですね。士別市中心街の人にしか市民サービスしていないように感じます。
53	40代	中央地区	少子化でそもそも無理難題だと思います、公共交通機関以外のことも。士別市在住者で車の免許を取る、車の購入する、車検取る、などの場合にわずかでもいいから補助金を出すとか、マイカー推奨の方向に舵を切り替える方がまだマシなのかなって思えます。高齢の方にはそれだとダメなのかなって思いますが、すいません。
54	50代	中央地区	自家用車を持っていないければ 士別の移動手段は不便極まりない 士別軌道のバスも、時間帯や、利用者数に応じて、小型のバスを市内市外各地を網羅するようなシステムを考えるべき タクシーについては、個人負担を軽減できるシステムを市で補填するなど考えて欲しい 士別は住みづらい不便な街でしかない
55	40代	中央地区	車を持たない人のためにも公共交通は必要だけれど、予約制にするなどなにがしかのロスの出ない方法が必要だと思う
56	50代	朝日町	削るばかりが良いと思わない。 雪国小さな街で公共交通機関を守るのは多額の費用が掛かるので人口減しかない今日、市町村単位で解決出来るもので無いと思う。 高齢化人口減で市町村財政が苦しくなり僻地が日に日に住みにくく集落消失が目の前である現状を、行政には住民に代わって国へ繰り返し伝え続けてほしい。 これらを選挙前だけでなく、常々国へ訴えてくれる北海道選出国會議員や首長を応援したい。
57	50代	上士別町	歳を重ねた時に、公共交通がないと病院にも行けず、困ると思っています。常に空のバスを走らせるのではなく、必要な時に必要な大きさの車で乗れたらありがたいと思っています。ある程度、乗りたい人の日時を寄せられたらいいですね。「来月のバスは〇月〇日だから、この日に診察の予約するわ」みたいに集約できたらいいです。でも、そうするとバス会社の方は副業をしないと難しいですかね。
58	70代以上	中央地区	スーパーや生活雑貨などの店、病院、施設等を周回するバスを運行すべき。はやく自動運転を取り入れる、乗用車のボランティアを取り入れる。市内でかいものできる500円位の買い物券を出す。
59	60代	中央地区	なし
60	50代	中央地区	今の現状で免許証の返納は、考えられないです。市内でも 西の方は、買い物に不便だからです
61	70代以上	中央地区	交通事故防止の為に高齢運転者の免許返納を呼びかけ、自治体等の補助も検討しながら、バス・タクシー等の公共交通機関を利用する様に推進すべきだ。
62	40代	武徳町	小学生などの通学もハイヤーやジャンボタクシーの方がいいと思います。5,000万円も支援するなら、ジャンボタクシーを増やして、乗車料金を安くした方が良さそう。 子供達が武徳の通学用バスだけボロくて寒いと言っています。 2、3人しか乗らないし帰りは1人の時もあるのに、武徳便だけ通学用じゃないからと言って学校の帰りは25分も待たないといけない曜日もあり、冬は寒すぎるし夏は暑すぎる日も多かったので結局迎えに行きます。ガソリンや士別は環境問題は深刻ではありませんが、色んな視点からバスよりハイヤーの方が効率的だと思います。

No.	年齢	居住地区	自由意見
63	10, 20代	中央地区	バスについて、若者の利用は少ないですが、高齢者の利用はあるように見えます。なので、なんとか維持して頂けましたら幸いです。JRも、翔雲高校に通う子どもたちが居るうちは、存続して頂けたらと思います。
64	70代以上	中央地区	小さな街ですが、地域は広く、公共交通なくして、この市の存続は、むずかしいことは、はっきりしていると思います。 問18の〈7〉を、この市独自の型で発展させ実行できたなら…と期待しています。 高齢者もスマホは持っているはず。 市職員の丁寧な説明、指導でスマホの活用につなげて、公共交通の利便性を高めていただきたいと思います。 どの年齢層にも等しく！を願います。
65	70代以上	中央地区	私は83才 独居です。車の運転は出来ず市内バスを利用しています。幸いバス停が近いのでよく利用してます。 今までと同様でいどを望みます。
66	70代以上	中央地区	現在は車ですが近い内に他の交通手段になるとと思いますが、出来ればバスを利用したいと思って居ります。
67	70代以上	中士別町	みんな高齢化して車ものれなくなります。そんな時バスも本数へり、のれなくなってきたら先が心配です。赤字とはわかっていても、なんとか考えて下さい。
68	70代以上	中央地区	私も今は、自分の車、自分で運転しますが、時間の問題で出来なくなります。これからの事を考えると頭が痛い問題です。 乗合タクシーとか、運行の利用目的に応じた対応が必要だと思います。 市内循環バスも時間帯によっては、空席がほとんどです。 これから先の事を考えると大変心配です。
69	70代以上	中央地区	公共交通のあり方を現在の利用状況を見直して、必要な路線を残して、更に利益を上げる工夫が必要。大型バスを小型への変更も必要。路線沿線の利用者は「予約制」を考えることも必要。 ・高齢者専用バス（利用時間で） ・通学バスも大型・中型・小型は利用者数の確認により対応も可能 ・運転手不足は、自動運転も「未来バス」として可能では。
70	70代以上	川西町	私は70才以上の者です 家族は居ますが働いているのでほとんど病院へ行くのがほとんどですがバスのお世話に成っています 今迄はバスにお世話に成りよかったのですがこれが今迄と変るとなると大変不便に成ると思います なんとか少しでも良い方に、して戴きたくお願い致します
71	70代以上	多寄町	私は83才の高齢者です。多寄の団地に住んでいますが近くに子供、身内もなく移動手段はバスだけです 年々バスの本数も少なくなり不安です。 1日に2回くらいでもいいです。市内と多寄間往復するバスがあれば有料でも安心できます
72	70代以上	中央地区	外回り、内回りだとか、わかりずら事をせず、マイクロバスサイズで良いから、駐車場を増すとか、経路マップ、見やすい物や、わかりやすい路線マップを作って公報で回す事や、他の県や、町、（老人の多いかそかした地区など）の情報を集めて、良い事はまねて取り込んで、老人や、障害、子育て中の、一人で行動する事の困難な人達の足となる物にすべきだと思う。普通のバスじゃなく、利用者も多くないのだから、マイクロバスで、路線、停留所、老人世帯の多い団地前など使う側にとって、利用しやすい物にすべき。 今のままでは、ガソリンや税金のむだにしか見えない。冬にお買い物バスを見たが毎回、あの大きいバスに、2～3人、多くて4～5人ひどい時は空で、バスだけ動いてる。 乗る人が少くないのは、それだけ市民に対して、親切ではないという事だと思う。だから高くてもタクシーを使う事になると思う。子供や知人に乗せてもらえる人は良いが、そうでない人もいる。市長自ら夏、冬、バス停に歩いて行ってバスを待つ体験をして欲しい。
73	70代以上	中央地区	御公務ご苦労様です。 私くしは、現在利用しておりませんが、利用料金の決めかたに、違和感を感じております。 年齢に関係なく（大人）一律料金（無料なし）として、AM PM往復1回位として、止まる場所を多くする事等を考えていただければ、と思います。
74	70代以上	朝日町	今は、車に乗れるけど、将来が心配。 この先、公共交通がどうなっているか。 これからも、維持して、いただければと、願います。

No.	年齢	居住地区	自由意見
75	70代以上	中央地区	勝手な意見ですが、「問1つ」に対して「1つ〇」では、充分な答えにならない様な気がしました。 土別は、益々高齢化が進み、若い世代少子化で、働く人が、どんどん減り、市自体が、消滅しそうです。 どうすれば、過疎、止められるのでしょうか？
76	70代以上	中央地区	私の住んでる地区（駅南、観月）には、西小学校もなくなり、バスは夏冬通っておりません。バス通りまで、駅か、大通りまで歩かなければなりません。 週1回の生協の宅配を利用し、特別（？）な時にスーパーに行きます。 （自家用車で、冬は雪の状態を見きわめて） 免許返納年令ですが、車は手放せません。 病院は薬が特種なため、旭川まで今は3ヶ月に1度（JRで）もらいに行きます。駅まで夏は自家用車、冬はハイヤーで行きます。ハイヤーも時間に合わせるには、前日に予約します 町内に老人が多く、若い世帯は夫婦で1台づつ（仕事のため）車を持っています。以前、バスが通っていた時、証明書も作り、バス券を持って市立病院へ行ったことがあります。検査ならいざしらず具合が悪い時ほど乗れません。 以上、意見ではないですが、現状を知っていただきたく申し上げます。
77	70代以上	中央地区	大型のバスは必要ないように思います。
78	70代以上	朝日町	日曜日少便を予約制で
79	70代以上	中央地区	現在、本市の公共交通については、極端な人口減少と中心市街地の衰退もあって利用者の減少は必然的な現象と思います。従って、市民の公共交通手段の利用者の増加と利便性を図るためには、本市の活性化を図り人口減少に歯止めをかける手段しかないものと考えます。しかし、地域の活性化と人口の増加を図るためには長期的な活性化構想とその実現がなければ公共交通手段の発展に結びつくこととはならないと思います。そこで、利用者の増加を期待した当面の方策としては、1. 市民（高齢者）の徹底した公共交通手段の活用。足を意識した利用の啓発（足が弱い） 2. 輸送車両の小型化で経費の節減と細やかな輸送。3. 効率的な輸送のための予約制の確立、数日前までに予約…相乗りの推進。以上、乱筆、乱文で失礼します。
80	70代以上	上士別町	高齢者の市内移籍を進めて移動の少ない町づくりをすべき。その後、路線の減便、廃止を議論してほしい 買物難民を救って 同時に高齢者が運転免許返納安心しておこなえる町であってほしい 市街地に住む難民を救え 同じ市に住む市民ではないか…
81	70代以上	中央地区	現在は、車（自家用車）利用しているが、乗車する人が少ないので廃止などすると将来が不安です。かと言って、今の状態では減便、廃止は仕方ないと思います。今、自分の考えでは、どのようにしたら一番いいのかわかりません。色々な事をシュミレーションして専門家などと相談していただきたいと思います。人口減が一番の問題。税收の問題。人口の割に多い役所の人員。人口の割に多い議員さん。その辺の問題をクリアして、ただ人が乗らないから簡単に廃止では納得できません。住み良い土別になるよう期待しています。
82	70代以上	多寄町	・ 高齢にともない免許証の返納が迫っている。 ・ 高齢者の市内病院の通院と買い物は必要不可欠である。 ・ バスを利用したいがバス停までの距離が遠いなど。 以上3点の理由から週3回程度の乗合いタクシーとライドシェアの方策を実現を願うものであります。 2025. 8. 7
83	70代以上	朝日町	現在の所、車で移動が可能だが高令となり、運転が厳しくなるとやっぱり買物、通院などは公共のバス、JRの利用が不可欠となる。人口減少と利用者減は避られないが特に朝日地区は市内中心部まで20Kの距離があり、公共のバスがこれ以上少なくなると生活に支障が出ることからバス運行は絶対に必要である。

No.	年齢	居住地区	自由意見
84	70代以上	上士別町	バス・タクシーがなくなると大変困ります。バスの予約ももう少し融通が利くと助かります。例えば予約の時間をもう少し長くするとか。配車などの準備の都合もあると思いますが予約ができなくてタクシーで多額を支払って通院したこともあります。又、タクシーも士別市に社なので時間の都合がつかなかったりして通院時間で困ったこともあり、市営のタクシー会社のようなのが可能なら、もう一社くらいタクシー業者があったらよいと思う。ライドシェアは良い仕組みですが人によっては、なかなかじめないこともあると思う。人的な不安、使用したい時間帯など、まだ士別市ではなじめない人も多いと思う。◎一番の希望は市営の運輸会社ができれば（市営バスのような）良いと思います。市職員の処遇で。運転手不足の改善策にもなると思う。路線・運賃の見直し。利用者にも業者が側にもメリットは多いと思う。利益追求も大切ですが、まずは、士別市民ファーストで交通問題を改善してほしいです。
85	70代以上	上士別町	・家まで来てもらうバスがあるが利用のしかたがよくわからない。 ・士別軌道のバスだけど、乗る割合（人数）に比べれば大きすぎる。大型バスでなくてもよいのでは。 ・ライドシェアが出来れば
86	70代以上	上士別町	誰も乗っていないバスが往來するのは淋しいこと。 せめてもう少し小さいバスにした方が、経費などの面でも良いのでは…
87	70代以上	中央地区	◎88才元気に暮らしています。（足を引きずり乍ら、どうにか） ◎主人は介護施設に入居。 ◎月々面会～1回、2回又は3回ハイヤー ◎買い物～週に1回～2回（がまんしてる）ハイヤー ◎税金払い他の時、出掛ける。ハイヤー 近くバスは午前と午後一回きり（時刻表） ◎経路が全くダメ？ ◎西條店に行くのに北町、病院等 ◎長距離、長時間かけての買い物になる？ ◎ハイヤー片道千円以上になる時もあり。 ◎往復2,000円以上かかる。 ◎市民のサービスを望みます。
88	70代以上	中央地区	何をかいていいかわからない
89	70代以上	中央地区	次回の免許更新時に、免許証返納をしようかどうかと迷っている。 なぜなら返納してとても不便になったという声がたくさんあるから。 市内バス運行の日時、時間設定、自宅からバス停までの距離、冬場のバス待ち、乗降の危険（雪の問題）、等々。 運転手の中には不親切な人もいる、と聞くし。 今から足腰を鍛えてできるだけ歩くようにしなければ、と思っている。 JRも稚内方面へ行くには跨線橋の障害がある。階段の昇降は高令者にはづらい。 新たな公共交通の形を考える際には、徹底的に市民要求に耳を傾める。 オンデマンドでも乗合タクシーでも需要がなければ失敗する。現在の定期性バスの運行についても市民の要求をよく聞いて改善方向を決めるべきでは。 あれもできない、これもできない、金がかかる、では何も進展しない。先進自治体から学ぶ、職員を派遣して研修をさせることも必要。人口の少ない自治体でもうまくやっている所もある。職員と市民が同じ気持ちになって話しあうこと。 高令化率が50%になる士別市では、高令者が豊かに暮らせる街づくりを目指すべきでは。 要支援、要介護の高令者をできるだけ減らすには、公共交通の充実は絶対必要。いつまでも元気に社会活動、サークル活動ができ、医療費を増やさないことは、市の財政にもプラスになる。
90	70代以上	中央地区	・タクシー24h使用できるようにしてほしい（深夜体調悪くした時交通手段がないのは（車使用していない人は）救急車使用するしかない！！） ・西方面のバス 夏もあると便利と思う。
91	70代以上	上士別町	追伸 アンケートありがとうございました。私は高齢者のためバス利用が乗ったり下りたり膝が悪いため大変なのです。そのため小さな自動車で自分で運転しておりますが、冬期間はやはり不安な時もあり、もし出来る事なら週一回でもささいな食品でよいです、移動販売の様な事をして頂けましたなら、どんなにか幸いと思っております。勝手ながら右の件よろしくおねがいいたします。八月八日
92	70代以上	上士別町	私は買い物、病院等、自家用車を利用していますがバス利用の友人などバスの便が悪くて困るという事をよく聞きます。もう少し利便性を考えて欲しいと思います。
93	70代以上	下士別町	○市内を走るバスを見て、何人乗ってる？利用している？ 見かける時、胸が痛くなります。 本当に検討してほしいです。時間とかコースをとります。

No.	年齢	居住地区	自由意見
94	70代以上	朝日町	朝日は年寄りの町バスが無く成れば、年寄りに死ねと言うのも同じで、アンケートだって見て無い人が多いと思います。役所の人でも年寄りの家を回ってアンケートに記入するのならわかりますが、見無いでなく成ると困るという人が多いのも事実です。自分が出かける時にバスはあるものと思い、それでは遅いのだと思いますが、それ位年取ったら何もわからなくて終わるのに、年寄りに少し寄り添って下さい。
95	70代以上	多寄町	今は自分で運転できますがその先は公共交通にお世話になりたいと思っています。
96	70代以上	中央地区	公共交通ではありませんが、タクシーにしか今は乗れません。病院に行く時、少しでも料金の割引があれば助かります。
97	70代以上	中央地区	特にありません。
98	70代以上	中央地区	運転免許証の返納など、高齢化が進む中で移動困難な市民が増えてきます。今後も本市に住み続けるためには「問18の7」のように公共交通をはじめとする多様な移動手段が重要です。
99	70代以上	多寄町	今は自家用車で間にあっているが、今後、年齢を重ねた場合、いつまで乗る自信が持てるか！その時の自分の気持ちは、まだわからない。買い物等もバスで移動は無理と思う。今でさえ、カートで店から車まで荷物を運んでるのに。
100	70代以上	朝日町	小型バスで今迄どうり運行していただきたい。免許返納を迎えて土別中心市街地から20km奥の住民からしてみると死活問題です。お願い致します。
101	70代以上	中士別町	現在、バス路線付近に住んでいますが、運行中のバスの乗客が全く見えない場合が多く廃止はできなくても減便や時間の調整などで運行しては？又、自身は現在、自家用車運転や同乗して病院や買い物に行きますが、もう少し高齢になったら運転が無理になると思うと現在住んでいる所では生活できなくなる様な不安になります。
102	60代	中央地区	土別市は若者が少ないので無くなると困る。スーパー、病院などに車が無いと外に行かなくなる。市でバス・タクシーを運営してもらいたい。どんどん老人が増えてくのに老人にやさしい町になって欲しい。老人にやさしい町に住みたい。
103	70代以上	中央地区	今は運転出来ますが、来年は分かりません。公共交通は残すべきだと思っております。近隣のお年寄りは、ほぼタクシーを利用されておられます。どうすべきかは分かりかねますが、停留場迄の遠さなど色々あると思いますが、私の勉強不足もあり重なお答えになれません。申し訳ありません。
104	70代以上	朝日町	公共交通の利用目的は、通学、通院に集中していると思います。免許を返納する方も、これから増えてくる中で、バス利用ができないのはとても不便です。
105	70代以上	上士別町	公共交通はなくてはならないものだが、不便なこと、高いこと、今のところ運転ができること等に利用する機会がない、しかし、あと数年で運転出来なくなると思うので、病院通い等で利用して行きたいと考えていますが…。どちらの立場から考えてもむづかしい問題と日頃から考えています。
106	70代以上	多寄町	私もあと数年で免許返納を考えなくてはならない時が来るので、病院、買い物等の為には乗合タクシーやライドシェアりたい。
107	70代以上	中央地区	【問18】より、積極的に利用すべきと思いますが、これも難しく、ただJRの場合として、人は、廃止線云々となると、「残念！」とか、「続けてほしい」とか言いますが、果たして、その方々が利用しているか？…してなくて自動車利用の普段を。土別市におきまして〔以前に聞いた話ですが〕市内バスが無料から有料(100円…)になったとき100円の事を高いとか？云々を。便利になれて100円は高いと！交通手段無くなる事こそが大変です。市や交通会社の負担も大変と思いますが、守っていく、負担はひとりひとりのわずかな行いだと思います。生活は大変ですが。(値上げにも負担ですが。)
108	70代以上	南士別町	いつもお世話頂きありがとうございます。さて土別の公共交通ですね。今現在は、自分の自由になる足があるので好きな時に動けていますが、70歳を過ぎると何時かはこの足が自由に使えなくなる日が必ず来ます。その時、自分とは考えた時、市内に住むか、又はハイヤー？街に住んでも、あまり歩くことも大変になるので、市内バスは確保して欲しいです。田舎は難しいですね。バスは誰も乗っていない運転手さんだけのバスは残念に思います。廃止されては困ると云われても…困りますね。家族にはお願い出来ます。でも仕事があるのでチョット…自分でも考えなきゃです。本当に困っている人を…ですね。健康な人はなるべく自分でチョットだけサポートは嬉しいですね。でも大変ですね。ありがとうございます。難しいですね。お世話になります。

No.	年齢	居住地区	自由意見
109	70代以上	川西町	車を持っていない方もいますので、現状の維持をお願いします。
110	70代以上	川西町	郊外に住む者にとって乗用車は不可欠な移動手段です。 免許返納時には市内への転居を考えています。 公共交通の維持は難しい問題です。車のない方もいますので、現状の維持はお願いしたいところです。
111	70代以上	武徳町	田舎の方は交通手段が不便です 免許証を返納したら、病院 買物に大変不便になります 市の方もなかなか大変でしょうが乗り合いタクシーみたいのを考えて頂けないでしょうか。
112	70代以上	上士別町	○今のところ自分で運転して移動できるのでよく解らない。 ○料金が高くなれば、さらに利用する人が少なくなると思う。
113	70代以上	多寄町	今の所、家の前を士別軌道バスが走ってくれてるだけでも有難いと思っ てますが、実際自家用車に乗れなくなってバスだけとなると本数も少ないで すし、便利が良いとは言えないでしょう。（ほとんどバスにもお客さん 乗ってないですし） デマンドバスの構想もあるようですが、以前の計画では多寄から士別に行 くには、1,000円2,000円単位になるとなっていたはずで、500円以下ならわ かりますが、それならタクシーを呼んでもあまり変わらないレベルに思っ ます。 他の市町村では数百円で使えるデマンドバスが導入されてるみたいです が。 市の財政状況は厳しいと思いますが、何とか我々の負担が少なくなる様に お願いしたいです。 今回高齢者への公共交通に対するアンケートで、母親あてに送ってこら れたと思いますが、90歳となると仲々書面での回答も難しいと思いますの で、息子、娘がいる家庭はそちら宛に送られたほうが良いのでは？
114	70代以上	上士別町	車社会の中、人口も減少し、老人が多く、体調の悪い人も多い、年金くら しの人も多い中、外出は考えます。市内とちがいバスの本数も少なく、自 宅からバス停まで遠く外出しても帰りの車を考えると…。前もって予約で はなく連絡すれば来てくれる。公共交通といっても士別は1社（バス）長が 年のバスには愛着があり、待ち時間があまりないようにしてほしいです。

高校生の通学に関するアンケート 集計結果

○アンケート配布数：311人

・ 土別翔雲高校、土別東高校の全校生徒を対象とした。

○アンケート回収数：228件（回答率：73.3%）

○割合については下記のとおり計算していることから、合計しても100%とならない場合があります。

・ 回答数から回答対象者数を除すことにより算出しています。

・ 小数点第2位以下を四捨五入することで端数処理を行っています。

【1】通学している高校をお答えください。（1つ選択）

（回答対象者数：228人）

No.	項目	回答数	割合(%)
1	土別翔雲高校	219	96.1
2	土別東高校	9	3.9

【2】学年をお答えください。（1つ選択）

（回答対象者数：228人）

No.	項目	回答数	割合(%)
1	1年生	45	19.7
2	2年生	81	35.5
3	3年生	102	44.7

【3】通学元の自宅または下宿先の居住地をお答えください。（1つ選択）

（回答対象者数：228人）

No.	項目	回答数	割合(%)
1	中央地区（土別市内の下記の地域以外）	119	52.2
2	西土別町	24	10.5
3	南土別町	10	4.4
4	下土別町	1	0.4
5	武徳町	3	1.3
6	中土別町	3	1.3
7	川西町	0	0
8	上土別町	7	3.1
9	多寄町	4	1.8
10	温根別町	4	1.8
11	朝日町	5	2.2
12	剣淵町	18	7.9
13	和寒町	9	3.9
14	名寄市	19	8.3
15	旭川市	2	0.9

【4】部活動の種目を入力してください。

(回答対象者数：228人)

No.	項目	回答数	割合(%)
1	ウエイトリフティング部	11	4.8
2	野球部	20	8.8
3	陸上競技部	13	5.7
4	バスケットボール部	2	0.9
5	バレーボール部	1	0.4
6	ソフトテニス部	9	3.9
7	テニス部(硬式)	2	0.9
8	バドミントン部	26	11.4
9	サッカー部	3	1.3
10	卓球部	12	5.3
11	弓道部	17	7.5
12	美術部	5	2.2
13	新聞局	4	1.8
14	吹奏楽局	9	3.9
15	図書局	6	2.6
16	放送局	2	0.9
17	ボランティア局	6	2.6
18	国際局	12	5.3
19	バレーボール部、放送局	2	0.9
20	弓道部、ボランティア局	1	0.4
21	美術部 吹奏楽局	1	0.4
22	美術部、図書局	2	0.9
23	国際局、美術部	1	0.4
24	なし	61	26.8

【5】夏期(4～10月)の登校時の主な交通手段をお答えください。(複数選択可)

(回答対象者数：228人)

No.	項目	回答数	割合(%)
1	徒歩・自転車	195	85.5
2	保護者等の送迎	128	56.1
3	バス	42	18.4
4	鉄道(JR)	36	15.8

【6】夏期(4～10月)の下校時の主な交通手段をお答えください。(複数選択可)

(回答対象者数：228人)

No.	項目	回答数	割合(%)
1	徒歩・自転車	196	86
2	保護者等の送迎	128	56.1
3	バス	41	18

4	鉄道（JR）	35	15.4
---	--------	----	------

【7】 冬期（11～3月）の登校時の主な交通手段をお答えください。（複数選択可）

（回答対象者数：228人）

No.	項目	回答数	割合（%）
1	徒歩・自転車	101	44.3
2	保護者等の送迎	159	69.7
3	バス	95	41.7
4	鉄道（JR）	36	15.8

【8】 冬期（11～3月）の下校時の主な交通手段をお答えください。

（回答対象者数：228人）

No.	項目	回答数	割合（%）
1	徒歩・自転車	110	48.2
2	保護者等の送迎	167	73.2
3	バス	94	41.2
4	鉄道（JR）	36	15.8

【9】 通学にバスを利用の方にお聞きします。利用するにあたり改善してほしいことがあれば選択してください。（【5】～【8】でバスを選択した方のみ 複数回答可）

（回答対象者数：105人）

No.	項目	回答数	割合（%）
1	登校時のバスの時間帯が合わない	1	1
2	下校時のバスの時間帯が合わない	9	8.6
3	下校のバスの電話以外の予約方法	1	1

【10】 通学にバスを利用しない方にお聞きします。利用しない理由を選択してください。

（【5】～【8】で1つもバスを選択していない方のみ 複数回答可）

（回答対象者数：123人）

No.	項目	回答数	割合（%）
1	徒歩・自転車や送迎などで通学できるため	108	87.8
2	自宅からバス停が遠いため	12	9.8
3	利用したい時間帯にバスが運行していないため	8	6.5
4	運賃・運行時刻がわかりづらいため	8	6.5
5	バスの乗り方がわかりづらいため	5	4.1
6	その他（運賃が高い、混んでいて乗れなさそう）	6	4.9

【11】 公共交通に関して、もしご意見やご要望がありましたら自由に入力してください。

※自由記載となっており、意見集約は別紙のとおり。

No.	高校名	学年	居住地	自由意見
1	士別翔雲高校	2年生	市内中央地区	よくやってくれてる方だと思う
2	士別翔雲高校	2年生	朝日町	値段が高い
3	士別翔雲高校	2年生	市内中央地区	自分の確認不足だったけど、いつもの外回り循環バスの時間でバスに乗ったらそれが朝日行きで最悪だったことがあったから、普段乗ってない人からすると全然わからないので、時間をずらすとか、どうかしてわかりやすくしてほしいです
4	士別翔雲高校	2年生	西士別町	西にもバス出して欲しいです
5	士別翔雲高校	2年生	名寄市	士別翔雲高校前のバスの時間をJRの時間と合わせ冬の登下校のバスを充実させてほしい。夜19時47分のJR夜20時47分のJRに間に合うバスを運行してほしい。冬はそこが本当に不便だと感じる
6	士別翔雲高校	2年生	名寄市	冬のバスを増やして欲しい
7	士別翔雲高校	2年生	市内中央地区	冬になるとバス停のある辺りが除雪されていなかったりして道路に近いところで待たなくてはいけなくて危ない。
8	士別翔雲高校	1年生	朝日町	時間帯が短い、次までの時間が長い。
9	士別翔雲高校	1年生	剣淵町	バスの時間帯を1便でいいので増やして欲しい 夜6時までだと部活の都合上使えない時が多いので7時または8時まで使えるようになって欲しい
10	士別翔雲高校	2年生	名寄市	どうにもならないことだとはわかっているが、名寄行きの16時6分発の列車と17時50分発の列車の間で約二時間も空きがあって困るのもう一本間に来る列車が欲しい
11	士別翔雲高校	3年生	名寄市	これ以上値上がりしない欲しいです
12	士別翔雲高校	3年生	市内中央地区	バスの値段が高い、 番数増やしてほしい
13	士別翔雲高校	3年生	名寄市	運賃が高いです
14	士別翔雲高校	3年生	市内中央地区	外回り循環のバスだけでなく、内回りのバスも欲しいです
15	士別翔雲高校	3年生	剣淵町	バスやJRの値段が少し高いこと
16	士別翔雲高校	3年生	市内中央地区	高い
17	士別翔雲高校	3年生	南士別町	学校が閉まる7時の時間までバスを増やしてほしい
18	士別翔雲高校	3年生	市内中央地区	バスの時間を朝と夜にそれぞれもう少し早めの時間と遅めの時間を増やして欲しい。学校に残って勉強したい日に帰る手段がないため。
19	士別翔雲高校	3年生	名寄市	今まで乗ってたバスは料金が安かったんですけど10月からバスの料金が高くなるので乗らない日が多くなると思います
20	士別翔雲高校	3年生	市内中央地区	本数を増やしてほしい
21	士別翔雲高校	3年生	旭川市	先日、冬に向けてバスの回数券を購入しに士別軌道さんに行ったところ、10月からバス料金が値上げされると聞きました。 回数券購入の助成などがあると助かります。

士別市バス乗降調査アンケート 集計結果

○調査実施日：令和7年10月3日（金）及び10月5日（日）の2日間

○アンケート対象者：士別軌道が運行する「市内外回り循環線」の利用者（学生の登下校を除く）

○アンケート回収数：118件

○割合については下記のとおり計算していることから、合計しても100%とならない場合があります。

- ・ 回答数から回答対象者数を除すことにより算出しています。
- ・ 小数点第2位以下を四捨五入することで端数処理を行っています。

【1】 利用日（1つ選択）

（回答対象者数：118人）

No.	項目	回答数	割合(%)
1	10月3日（金）	85	72.0
2	10月5日（日）	33	28.0

【2】 年齢（1つ選択）

（回答対象者数：118人）

No.	項目	回答数	割合(%)
1	10, 20代	1	0.8
2	30代	1	0.8
3	40代	3	2.5
4	50代	11	9.3
5	60代	26	22.0
6	70代以上	76	64.4

【3】 このバスの主な利用目的（あてはまるものすべて選択）

（回答対象者数：118人）

No.	項目	回答数	割合(%)
1	通勤・退勤	10	8.5
2	買い物	73	61.9
3	通院	64	54.2
4	その他私用	26	22.0

【4】 このバスの利用頻度（1つ選択）

（回答対象者数：118人）

No.	項目	回答数	割合(%)
1	週に3回以上	32	27.1
2	週に1～2回	45	38.1
3	月に数回	32	27.1
4	ほぼ乗らない	6	5.1
5	（未回答）	3	2.5

【5】 このバスの改善してほしいことがあれば記入してください。

※自由記載となっており、意見集約は別紙のとおり。

No.	調査日	年齢	バス使用頻度	バスの改善してほしいこと（自由記載）
1	10月3日（金）	70代以上	週に1～2回	私にとって大切です
2	10月3日（金）	70代以上	週に1～2回	急ブレーキをかけないで下さい。
5	10月3日（金）	70代以上	週に3回以上	車しょうさんによっては、好印象の方とそうでない方がいる 昼の時間帯がなくなり、不便になりました。 歩かざるをえなくなりました
6	10月3日（金）	70代以上	週に3回以上	利用させて頂いたき助かって居ます
8	10月3日（金）	50代	週に3回以上	バスなくなったら困まるので助かる 西の方面の方が冬大変なので対策で予約とかいろいろ回れる方法あればいいと思う
12	10月3日（金）	50代	週に1～2回	コース 時間
14	10月3日（金）	50代	月に数回	とくりありません。市民の足としてこれからもよろしくをお願いします
15	10月3日（金）	70代以上	週に3回以上	昼の時間帯の運行を復活して欲しい。
16	10月3日（金）	70代以上		休日朝の8：30を復活してほしい
17	10月3日（金）	70代以上	週に1～2回	大変助かっています。ありがとうございます。
18	10月3日（金）	70代以上	週に3回以上	9：00始発はとても不便 昼の時間帯もなくなり歩きになりました。不便
19	10月3日（金）	70代以上	週に1～2回	年金です 料金上げないで
20	10月3日（金）	60代	週に3回以上	便数が少ないと思うこともありますが、仕方のない事だと理解しています。
21	10月3日（金）	70代以上	週に1～2回	内廻りがあるととっても便利に利用出来る
3	10月5日（日）	70代以上	週に3回以上	内まわりもあるとうれしいです。
4	10月5日（日）	70代以上	週に3回以上	80才バスがはしるようにしてほしい。
7	10月5日（日）	70代以上	週に1～2回	しんせつになった。
9	10月5日（日）	70代以上	週に3回以上	いつものせていただいてありがとうございます。
10	10月5日（日）	60代	週に1～2回	料金高いと思う。
11	10月5日（日）	60代	週に3回以上	高い。
13	10月5日（日）	70代以上	月に数回	降りる時、運転手さんも、お客さんも、ありがとうと言ってほしい。

実施日：令和7(2025)年10月3日（金）

停留所名	7時30分		8時00分		8時30分		9時00分		9時30分		10時00分		10時30分		11時00分		11時30分		12時00分		12時30分		13時00分		13時30分		14時00分		14時30分		15時00分		15時30分		16時00分		16時30分		17時00分		17時30分		合計					
	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車				
土別駅前	1																																											6	4	10	6	
西1条8丁目									2	1					3																												6	4	10	6		
大通7丁目																																												0	1	1	0	
大通5丁目								1																																				9	4	13	9	
大通3丁目								2	1						1																												8	4	12	8		
大通1丁目																																												0	4	4	0	
大通北3丁目																																												1	3	2	4	6
大通北6丁目	1		1																																									5	3	8	5	
東2条北7丁目									1																																			3	3	6	3	
東4条北7丁目									3	1					2																												1	4	6	10		
東7条北7丁目	1										1																																	5	4	9	5	
水郷公園																																												1	0	1	1	
つくも団地															1																													2	2	4	2	
小学校前								1							2																												1	4	2	6	1	
神社前									2																																			4	2	6	1	
市役所前									1																																			2	6	8	2	
東5条5丁目																																												2	3	5	2	
桜丘																																												0	0	0	0	
市立病院	1		2		3	1	2	4	3	5		3	2	2	2																													31	25	56	31	
東丘2丁目										2					1																												2	4	6	2		
東7条9丁目										1																																		1	2	4	6	1
東5条9丁目															1																													1	2	4	6	1
東5条11丁目															2																													10	5	15	10	
東5条13丁目										1																																		2	3	5	2	
ゴルフ場																																												1	0	1	1	
南中前																																												0	2	2	0	
西條前																																												1	3	4	1	
大通西16丁目																																												44	47	91	44	
商工団地																																												3	4	7	3	
西4条15丁目	1		2																																									1	5	3	8	1
西3条13丁目																																												2	2	4	2	
土別駅前																																												1	2	3	1	
合計	4	2	4	3	10	10	11	7	13	19	14	12	13	11	12	13	11	11	7	8	16	11	11	8	14	15	7	11	6	2	4	4	5	6	1	2	7	167	167	334	167	167	334	167	167	334	167	

実施日：令和7(2025)年10月5日（日）

停留所名	9時00分		9時30分		10時00分		10時30分		11時00分		11時30分		12時00分		13時30分		14時00分		14時30分		15時00分		15時30分		16時00分		16時30分		合計		
	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗降計		
士別駅前	1																									1		2	2		
西1条8丁目					2			1								1						1						3	2	5	
大通7丁目																												0	0	0	
大通5丁目	1													3														1	3	4	
大通3丁目			2		1							2	1	1								2				1		5	5	10	
大通1丁目													1	1														1	3	4	
大通北3丁目							1					2										1			2		1	2	3	3	
大通北6丁目																											1	0	1	1	
東2条北7丁目	2								1						1		2				3		2					5	6	11	
東4条北7丁目			1	1	1				1																			2	2	4	
東7条北7丁目					1							1																1	1	2	
水郷公園																												0	0	0	
つくも団地																												0	0	0	
小学校前			1						1						2													3	1	4	
神社前															1						1						1	1	2	2	
市役所前			1		3								1															1	4	5	
東5条5丁目		1				2																						2	1	3	
桜丘																												0	0	0	
市立病院												1						1								2	1	3	2	5	
東丘2丁目			1	1		1					1						1											2	3	5	
東7条9丁目																												0	0	0	
東5条9丁目					1		1		1	1					4		1	4										7	7	14	
東5条11丁目			3			2			1																			3	3	6	
東5条13丁目										1																		1	0	1	
ゴルフ場																												0	0	0	
南中前																												0	0	0	
西條前	1	3	4		3	2		5			4				1	1	1	1			4		2	1	1			20	15	35	
大通西16丁目																												0	0	0	
商工団地			1																									1	0	1	
西4条15丁目										1	2																	2	1	3	
西3条13丁目												1																0	1	1	
士別駅前																					2								3	3	
合計	5	4	10	6	4	8	5	3	8	6	9	8	0	6	7	6	3	3	5	1	4	7	2	4	4	2	1	3	67	67	134

令和 7(2025)年 10 月 日

市内小中学生保護者 様

士別市長 渡辺 英次

士別市次世代モビリティ推進会議議長
北海道大学大学院工学研究院教授 岸 邦宏

放課後の子どもの外出行動に関する調査について（お願い）

本市では、公共交通に関する施策の指針となる「士別市地域公共交通計画」の策定を進めているところですが、小中学生の放課後における外出行動の実態を把握し、子どもの公共交通の利用に関しての施策の検討を行うため、北海道大学大学院工学研究院と連携し、下記のとおりアンケート調査を実施します。

本調査結果に関しては、実証実験として実施している「習い事応援タクシー」について、今後市の事業として実施するかどうかを判断する貴重な資料となりますので、大変お手数ではありますが、是非ご回答いただきますようお願いいたします。

記

1. 調 査 名 放課後の子どもの外出行動に関する調査
2. 回答方法 次の URL もしくは QR コードから、Google フォームにアクセスし回答してください。

<https://forms.gle/33aSXCTVCxZsuXZd7>



3. 回答期限 令和 7 年 10 月 31 日までにご回答をお願いします。

【問い合わせ先】

士別市役所総務部企画課（担当：竹下）

電 話：0165-26-7790

メール：kikakuka@city.shibetsu.lg.jp

放課後の子どもを外出行動に関する調査

アンケート調査にご協力いただきありがとうございます。
所要時間は10分程度です。

【注意していただきたいこと】

- 本アンケートは土別市の小中学校に通うお子さんの親に回答していただくよう、よろしくお願いします。
- ブラウザの「戻る」「<」「>」などのボタンは使用されないう、お願いします。アンケートのページを移動する場合は、設問下の「次へ」「戻る」ボタンを使用してください。
- アンケートの最終ページに「送信」ボタンがあります。「送信」をクリックして終了となります。
- 本アンケートはGoogleアカウントにログインせず回答することもできますが、ログインした状態で回答すると進行状況が自動保存されるため、中断または予期しないエラーが発生しても回答内容がリセットされなくなります。
- なお、ログインした状態で回答された場合もGoogleアカウントに登録されているメールアドレスなどの情報が送信されることはありません。

ご回答いただいた内容は全て統計的に処理をした上で研究資料として扱いますので、ご回答いただいた方にご迷惑をおかけすることは一切ございません。

アンケートは次のページから始まります。

* 必須の質問です

【問1】 回答者の方ご自身のことについておたずねします。

1。 【問1-1】 あなたの性別をお答えください。 *

1 つだけマークしてください。

- ☐ 男性
☐ 女性

2。 【問1-2】 あなたのご年齢をお答えください。 *

1 つだけマークしてください。

- ☐ 20代
☐ 30代
☐ 40代
☐ 50代
☐ 60代
☐ 70代以上

3。 【問1-3】 あなたのお住まいの住所をお答えください。 *

1 つだけマークしてください。

- ☐ 中央地区（下記の地区以外）
☐ 西土別町
☐ 南土別町
☐ 下土別町
☐ 武徳町
☐ 中土別町
☐ 川西町
☐ 上土別町
☐ 多寄町
☐ 温根別町
☐ 朝日町

4。 【問1-4】 家族で所有している自家用車の台数をお答えください。 *  Dropdown

1 つだけマークしてください。

- ☐ 0台
☐ 1台
☐ 2台
☐ 3台
☐ 4台以上

5。 【問1-5】 あなたと同居している配偶者がいますか。 いる場合は共働き（両者とも * 収入を得ている状態）かどうかもお答えください。

1 つだけマークしてください。

- ☐ 同居している配偶者がおり、かつ共働きである。
☐ 同居している配偶者がおり、共働きではない。
☐ 同居している配偶者がいない。

6。 【問1-6】 あなたと同居している子どもの人数をお答えください。

1 行につき 1 つだけマークしてください。

	1 人	2 人	3 人	4 人	5 人 以 上
小学生 未満の 男子	☐	☐	☐	☐	☐
小学生 未満の 女子	☐	☐	☐	☐	☐
小学生 男子	☐	☐	☐	☐	☐
小学生 女子	☐	☐	☐	☐	☐
中学生 男子	☐	☐	☐	☐	☐
中学生 女子	☐	☐	☐	☐	☐
高校生 以上の 男子	☐	☐	☐	☐	☐
高校生 以上の 女子	☐	☐	☐	☐	☐

【問2】 あなたのお子さん（1人目）の放課後の外出行動についておたずねします。

以下の問いでは、小中学校に通っているあなたのお子さんに対してお答えください。

※ 【問2】～【問6】の質問内容は全て同じです。小中学校に通うお子さんが2人以上いる場合は、次ページ以降【問3】～【問6】の設問に小中学校に通うお子さんの人数分お答えください。

- 7。

【問2-1】あなたのお子さん（1人目）の性別をお答えください。*

1つだけマークしてください。

☐ 男

☐ 女
- 8。

【問2-2】あなたのお子さん（1人目）の学校名をお答えください。*

1つだけマークしてください。

☐ 土別小学校

☐ 土別南小学校

☐ 上土別小学校

☐ 多寄小学校

☐ 温根別小学校

☐ 糸魚小学校

☐ 土別中学校

☐ 土別南中学校

☐ 上土別中学校

☐ 朝田中学校
- 9。

【問2-3】あなたのお子さん（1人目）の学年をお答えください。*

1つだけマークしてください。

☐ 1年

☐ 2年

☐ 3年

☐ 4年

☐ 5年

☐ 6年
- 10。

【問2-4】あなたのお子さん（1人目）の平日の放課後の外出頻度をお答えください（「外出」とは、遊び、習い事、部活動を含めるものとします）。

1つだけマークしてください。

☐ 週1日以下

☐ 週2、3日程度

☐ 週4、5日（ほぼ毎日）
- 11。

【問2-5】あなたのお子さん（1人目）が普段外出する際（習い事、部活動も含む）にあなたが不安に思うことを教えてください（複数選択可）。下記の選択肢以外の不安事は「その他」にお書きください。

当てはまるものをすべて選択してください。

☐ 交通機関を時間通りに利用できるか

☐ 不審者に遭わないか

☐ 帰り道迷わずに帰ることができるか

☐ 交通事故に遭わないか

☐ 動物（クマ、シカなど）に襲われないか

☐ 悪天候に見舞われないか

☐ 特に心配はない

☐ その他: _____
- 12。

【問2-6】あなたのお子さん（1人目）が習い事に行く際に路線バスも利用できる場合、子どもに利用させることに抵抗がありますか。「抵抗がある」場合、「その他」を選択しその理由もお書きください。

1つだけマークしてください。

☐ 抵抗がない

☐ その他: _____

13. 【問2-7】あなたのお子さん（1人目）は習い事、部活動を1つ以上行っているか*
お答えください。

1 つだけマークしてください。

- ☐ 行っている
- ☐ 行っていない

14. 本設問以降、あなたのお子さん（1人目）の放課後の習い事、部活動についておたずねします。あなたのお子さん（1人目）が習い事、部活動を行っていない場合、本問以降の設問はとばして構いません。

【問2-8】あなたのお子さん（1人目）の全ての習い事、部活動の種目と所属先をそれぞれお答えください。

習い事、部活動を5つ以上行っている場合は活動頻度が高いもの上位4つをお答えください。

- 例) ①野球、〇〇中学校野球部
- ②塾、〇〇塾△△校
- ③水泳、〇〇スイミングスクール
- ④茶道、〇〇教室

15. 本問以降、「習い事、部活動①～④」の表記がありますが、前問【2-8】と同じ順番で回答していただくようお願いいたします。

(例えば、【問2-8】で①サッカー②野球の順番で回答した場合、【問2-9】でも①サッカー②野球の順番で回答してください)

【問2-9】あなたのお子さん（1人目）の全ての習い事、部活動について、行っている曜日をそれぞれお答えください（複数選択可）。

習い事、部活動を5つ以上行っている場合は活動頻度が高いもの上位4つをお答えください。

当てはまるものをすべて選択してください。

	月	火	水	木	金
習い事、部活動①	☐	☐	☐	☐	☐
習い事、部活動②	☐	☐	☐	☐	☐
習い事、部活動③	☐	☐	☐	☐	☐
習い事、部活動④	☐	☐	☐	☐	☐

16。 【問2-1-10】あなたのお子さん（1人目）の全ての習い事、部活動における活動場所を以下選択肢からそれぞれお答えください。

※活動場所が複数ある場合は最も利用する場所を1カ所お答えください。

習い事、部活動を5つ以上行っている場合は活動頻度が高いもの上位4つをお答えください

1 行につき1 つだけマークしてください。

	中央地区	西土別町	南土別町	下土別町	武徳町	中土別町	川西町	上土別町	多寄町
習い事、部活動①	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
習い事、部活動②	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
習い事、部活動③	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
習い事、部活動④	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐

17。 【問2-1-11】～【問2-1-16】は習い事、部活動の場所へ向かう場合についておたずねします。

【問2-1-11】あなたのお子さん（1人目）の全ての習い事、部活動について、習い事、部活動の場所へ向かう際の出発点を以下の選択肢からそれぞれ1つずつお答えください。

・ 出発点...習い事、部活動の場所へ向かう際、直前にいた場所。

（例えば、学校→学童保育→習い事、部活動の場所→自宅 の順に移動する場合、出発点は「学童保育」になります）

習い事、部活動を5つ以上行っている場合は活動頻度が高いもの上位4つをお答えください。

当てはまるものをすべて選択してください。

	学校	学童保育	自宅	その他
習い事、部活動①	☐	☐	☐	☐
習い事、部活動②	☐	☐	☐	☐
習い事、部活動③	☐	☐	☐	☐
習い事、部活動④	☐	☐	☐	☐

18。 【問2-1-1 2】 あなたのお子さん（1人目）の全ての習い事、部活動について、出発点から習い事の場所へ移動する時間帯を以下の選択肢から1つお答えください。（最も頻繁に移動する時間をお答えください）

習い事、部活動を5つ以上行っている場合は活動頻度が高いもの上位4つをお答えください。

1 行につき1 っだけマークしてください。

	15：00	16：00	17：00	18：00	19：00	20：00
	～	～	～	～	～	～
習い事、部活動①	☐	☐	☐	☐	☐	☐
習い事、部活動②	☐	☐	☐	☐	☐	☐
習い事、部活動③	☐	☐	☐	☐	☐	☐
習い事、部活動④	☐	☐	☐	☐	☐	☐

19。 【問2-1-1 3】 あなたのお子さん（1人目）の全ての習い事、部活動について、夏季の習い事、部活動の場所に向かう際の交通手段を以下の選択肢から1つお答えください。（最も頻繁に利用する交通手段をお答えください）

夏季...5月～1 0月の積雪のない時期

習い事、部活動を5つ以上行っている場合は活動頻度が高いもの上位4つをお答えください。

1 行につき1 っだけマークしてください。

	路線バス	JR	習い事 応援タ クシー	一般タ クシー	自転車	徒歩の み	車での 送迎	送迎バ ス
習い事、部活動①	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
習い事、部活動②	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
習い事、部活動③	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
習い事、部活動④	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐

20。 前問【問2-1 3】で「車での送迎」とお答えした方におたずねします。

【問2-1 4】 あなたのお子さんの習い事、部活動において最も頻繁に車で送迎する人をお答えください。

1 っだけマークしてください。

☐ 父

☐ 母

☐ 祖父母

☐ 知人、親戚

☐ その他: _____

23。 【問2-1-7】～【問2-2-1】は習い事、部活動から自宅へ帰る場合についておたずねします。

【問2-1-7】あなたのお子さん（1人目）の全ての習い事、部活動について、夏季の習い事、部活動の場所から帰る際の交通手段を以下の選択肢から1つお答えください。（最も頻繁に利用する交通手段をお答えください）

夏季... 5月～10月の積雪のない時期

習い事、部活動を5つ以上行っている場合は活動頻度が高いもの上位4つをお答えください。

1行につき1つだけマークしてください。

	路線バス	JR	習い事 応援タ クシー	一般タ クシー	自転車	徒歩の み	車での 送迎	送迎バス
習い 事、部 活動①	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
習い 事、部 活動②	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
習い 事、部 活動③	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
習い 事、部 活動④	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐

21。 【問2-1-5】あなたのお子さん（1人目）の全ての習い事、部活動について、冬季の習い事、部活動の場所に向かう際の交通手段を以下の選択肢から1つお答えください。（最も頻繁に利用する交通手段をお答えください）

冬季... 11月～4月の積雪のある時期

習い事、部活動を5つ以上行っている場合は活動頻度が高いもの上位4つをお答えください。

1行につき1つだけマークしてください。

	路線バス	JR	習い事 応援タ クシー	一般タ クシー	自転車	徒歩の み	車での 送迎	送迎バス
習い 事、部 活動①	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
習い 事、部 活動②	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
習い 事、部 活動③	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
習い 事、部 活動④	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐

22。 前問【問2-1-5】で「車での送迎」とお答えした方におたずねします。

【問2-1-6】あなたのお子さんの習い事、部活動において最も頻繁に車で送迎する人をお答えください。

1つだけマークしてください。

☐ 父

☐ 母

☐ 祖父母

☐ 知人、親戚

☐ その他: _____

24。 前問【問2-1 7】で「車での送迎」とお答えした方におたずねします。

【問2-1 8】あなたのお子さん（1人目）の習い事、部活動において最も頻繁に車で送迎する人をお答えください。

1 つだけマークしてください。

☐ 父

☐ 母

☐ 祖父母

☐ 知人、親戚

☐ その他: _____

25。 【問2-1 9】あなたのお子さん（1人目）の全ての習い事、部活動について、冬季の習い事、部活動の場所から帰る際の交通手段を以下の選択肢から1つお答えください。（最も頻繁に利用する交通手段をお答えください）

冬季...1 1 月～4 月の積雪のある時期

習い事、部活動を5つ以上行っている場合は活動頻度が高いもの上位4つをお答えください。

1 行につき1 つだけマークしてください。

	路線バス	JR	習い事 応援タクシー	一般タクシー	自転車	徒歩のみ	車での送迎
習い事、部活動①	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
習い事、部活動②	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
習い事、部活動③	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
習い事、部活動④	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐

26。 前問【問2-1 9】で「車での送迎」とお答えした方におたずねします。

【問2-2 0】あなたのお子さん（1人目）の習い事、部活動において最も頻繁に車で送迎する人をお答えください。

1 つだけマークしてください。

☐ 父

☐ 母

☐ 祖父母

☐ 知人、親戚

☐ その他: _____

27。 【問2-2 1】あなたのお子さんの全ての習い事、部活動について、習い事、部活動の場所から帰る際の時間帯を以下の選択肢から1つお答えください。（最も頻繁に移動する時間帯をお答えください）

習い事、部活動を5つ以上行っている場合は活動頻度が高いもの上位4つをお答えください。

1 行につき1 つだけマークしてください。

	16：00～	17：00～	18：00～	19：00～	20：00～	21：00～
習い事、部活動①	☐	☐	☐	☐	☐	☐
習い事、部活動②	☐	☐	☐	☐	☐	☐
習い事、部活動③	☐	☐	☐	☐	☐	☐
習い事、部活動④	☐	☐	☐	☐	☐	☐

【問 7】現在士別市内で行われている実証実験「習い事応援タクシー」についておたずねします。

現在士別市地域公共交通活性化協議会では、習い事や少年団活動、部活動などの移動手段の確保や、子育て世帯の負担軽減を目的として、「習い事応援タクシー」を実証実験として実施しています。

習い事応援タクシーとは小中学生を対象に、自宅（学校や児童館を含む）から習い事先（少年団活動や部活動を含む）へ、通常より安価な金額で乗合いタクシーにより送迎する事業です。これらの背景を踏まえ、以下の問いにお答えください。

116。 【問 7-1】あなたはこの実証実験「習い事応援タクシー」を利用しています *
か。「利用している」「利用する予定がある」方は、利用頻度もお答えください。

1 つだけマークしてください。

- ☐ 週 2 回以上利用している
☐ 週 1 回程度利用している
☐ 月 2, 3 回程度利用している
☐ 月 1 回程度利用している
☐ 現在利用していないが、冬期間に利用する予定がある
☐ 利用していない、する予定もない

117。 前問【問 7-1】で習い事応援タクシーを「利用している」「利用する予定がある」とお答えした方におたずねします。

【問 7-2】習い事応援タクシーを利用している（利用予定である）主な理由を 1 つお答えください。

1 つだけマークしてください。

- ☐ 送迎ができず他の手段がないため
☐ 保護者等の送迎の負担を軽減するため
☐ タクシーで安全に送迎してもらえするため
☐ その他: _____

118。 前問【問 7-1】で習い事応援タクシーを「利用している」「利用する予定がある」とお答えした方におたずねします。

【問 7-3】習い事応援タクシーによりお子さんの習い事等の状況に変化はありましたか、またある予定ですか。（複数選択可）

当てはまるものをすべて選択してください。

- ☐ 習い事に通えなかったのが通えるようになった
☐ 習い事等の回数を増やすことができた
☐ 別の習い事等に通うことができるようになった
☐ 保護者等の都合で習い事等を休むことがなくなった
☐ 特に変わらない

119。 前問【問 7-1】で習い事応援タクシーを「利用している」「利用する予定がある」とお答えした方におたずねします。

【問 7-4】習い事応援タクシーがなくなった場合、お子さんの習い事等の移動はどのようになりますか（する予定ですか）

1 つだけマークしてください。

- ☐ タクシーを通常料金で利用する
☐ バスを利用する
☐ 保護者等で送迎する
☐ 徒歩など自分で通わせる
☐ 子どもの習い事をやめさせる
☐ その他: _____

120. 前問【問7-1】で習い事応援タクシーを「利用していない、する予定もない」とお答えした方におたずねします。

【問7-5】習い事応援タクシーを利用していない主な理由を1つお答えください。

- 1 つだけマークしてください。
- ☐ 現在の移動手段で足りているため（保護者の送迎・バスなど）
- ☐ 希望する曜日・時間で利用できないため
- ☐ 登録や予約の手続きがわかりにくそう・面倒だと感じたため
- ☐ 利用料金が高いため
- ☐ この制度を知らなかったため
- ☐ その他: _____

【問8】あなたの「習い事応援タクシー」の価格の感じ方についておたずねします。

現在「習い事応援タクシー」事業は支出が収入を大きく上回る状況です。「習い事応援タクシー」の実証実験は令和7年度をもって終了し、令和8年度以降は土別市として事業化を行うかを検討しています。

現時点での「習い事応援タクシー」の運賃は市街地内であれば一回400円、市街地外であれば一回1300円に設定されています。本事業を現在の方法で実施すると、1年につき約350万円の事業費が発生し、市として事業費を負担することが見込まれます。

上記の背景を踏まえ、「習い事応援タクシー」の価格の感じ方についてお答えください。

121. 【問8-1】あなたは「習い事応援タクシー」の料金が一回いくら以下だと安いと感じますか。数字のみお答えください。

122. 【問8-2】あなたは「習い事応援タクシー」の料金が一回いくら以上だと高いと感じますか。数字のみお答えください。

123. 【問8-3】あなたは「習い事応援タクシー」がいくら以上だったら高すぎて使わないと感じますか。数字のみお答えください。

124. 【問8-4】あなたは「習い事応援タクシー」がいくら以下だったら安すぎて運行を維持できないと感じますか。数字のみお答えください。

このコンテンツは Google が作成または承認したものではありません。

Google フォーム

わくわく買い物線について

○令和3年12月1日

- ・市内の循環線の再編及び高齢者等への買い物支援を目的として、本協議会専門部会である「次世代モビリティ推進会議」で協議し、南地区の大型商業施設へのルートを確認した「わくわく買い物線」を運行開始した。
- ・市としては、赤字額の5分の4の額（上限130万円）の運行補助を実施した（以降毎年度実施）
- ・運行期間：12月から3月の4ヵ月間
- ・発車時刻：8:50 9:50 10:50 11:50 13:50 14:50 15:50 16:50の8便
※下線部は土・日・祝日運休

○令和4年度

- ・利便性の向上と乗客数の確保をするため、運行期間の延長と増便を実施した。
- ・運行期間：11月から4月の6ヵ月間
- ・発車時刻：8:50 9:50 10:50 11:50 12:50 13:50 14:50 15:50 16:50の9便
※下線部は土・日・祝日運休

○令和5年度

- ・利用乗客数があまり伸びなかったことから、利用期間を当初の期間に戻し、利用の少ない便の減便を行った。
- ・運行期間：12月から3月の4ヵ月間
- ・発車時刻：8:50 9:50 10:50 11:50 12:50 13:50 14:50 15:50の8便
※下線部は土・日・祝日運休

○令和6年度は令和5年度と同様に運行

○令和7年度

- ・利用実態、路線の収支状況の悪化、運転手不足などから、運行事業所より本路線の廃止の提案があったが、市と協議の結果、令和7年度は大幅な減便を行い運行を実施。
- ・市の補助金については同基準で実施する。
- ・運行期間：12月から3月の4ヵ月間 平日のみの運行とする。
- ・発車時刻：9:50 10:50 11:50 の3便

○今後について

- ・本路線の運行自体の継続が困難であることから、市街地区の買い物に対する市民の交通手段の確保のため、次世代モビリティ推進会議において令和7年度の運行実績や収支状況などの分析や、多様な方策の検討（ルートや便数の変更、他の交通モードの活用など）を進めていく。

令和7年度変更点
・ 全て平日のみ（土・日・祝日運休）の運行
・ 9:50 10:50 11:50 3便のみ

12月1日～3月31日

【運行期間】

【土別駅発車時刻】※赤字は土・日・祝日運休です。

8:50, 9:50, 10:50, 11:50, 12:50

13:50, 14:50, 15:50

【停留所】

東丘	(08)	東4ー5	(09)
市立病院	(07)	市役所前	(10)
東丘2	(06)	神社前	(11)
東7ー8	(05)	小学校前	(12)
東4ー8	(04)	水郷公園	(13)
東2ー8	(04)	東6北6	(14)
西1ー8	(02)	東4北6	(15)
士別駅前	(01)	東3北6	(16)
西3ー10	(00)	大通北6	(17)
西3ー8	(59)	大通北3	(18)
西3ー5	(58)	大通1	(19)
西3ー3	(57)	大通3	(20)
西3ー1	(56)	道の駅	(21)
西4北1	(55)	東2ー7	(23)
西米岡地	(54)	東2ー9	(24)
西2ー6	(53)	南小学校	(25)
大通6	(52)	西條前	(27)
士別駅前	(50)	大通18	(30)
		大通20	(32)
		大通15	(37)
		大通13	(38)
		大通9	(39)
		西1ー9	(40)
		士別駅前	

()内の数字は各停留所の通過時刻です。
各時とも同じ分(道の駅であれば21分)に
バスが通過します。

()内の数字は各停留所の通過時刻です。
各時とも同じ分(道の駅であれば21分)に
バスが通過します。

スマホでバスをもっと便利に。

バスロケーションサービス

スマートフォンを活用して、バスの現在位置や運行遅れの情報、接近情報がわかります。

対象路線
市内3路線

★外回り循環線
★わくわく買い物
★朝日線

【オススメの使い方】

いべつ喜らしナビから
アクセス



ios 版
Android 版



【最寄りのバス停】

アークス ⇒ 東4-8
 サツドラ ⇒ 東2-8
 西條 ⇒ 西條前
 ザ・ビッグ ⇒ 大通18
 ホームマック ⇒ 大通18
 しまむら ⇒ 大通20
 コメリ ⇒ 大通20

令和7年10月2日

士別市地域公共交通活性化協議会

会長 法邑 和浩 様

士別軌道株式会社
代表取締役 井口 裕史

市内わくわく買い物線の令和7年度からの廃止に係る要望書

標記につきまして、別添「市内わくわく買い物線廃止要望について(令和7年度から)」の1. 運行実績及び2. 廃止の理由の通り、弊社としては当該路線の維持が経営的にも人的にも困難であるとの判断に至っております。

つきましては、主旨をご理解のうえ、貴協議会に付議をいただきたく要望申し上げます。

以 上

市内わくわく買い物線廃止要望について(令和7年度から)

士別軌道株式会社
代表取締役 井口裕史

1. 運行実績

単位:円

	運行期間	月数	運行回数	乗車人数	1乗車当たり乗車人数	運送収入A	営業外収益B	経常収益C(A+B)	経常費用D	経常収支E(C-D)	1運行当たり経常赤字
令和3年度	12～3月	4	892	4,236	4.7	561,077	208,392	769,469	4,505,817	△ 3,736,348	-4,189
令和4年度	11～3月	5	1,256	5,780	4.6	739,484	272,073	1,011,557	6,755,779	△ 5,744,222	-4,573
令和5年度	4月、12～3月	5	1,132	5,258	4.6	626,627	225,740	852,367	6,470,654	△ 5,618,287	-4,963
令和6年度	12～3月	4	882	4,387	5.0	567,389	181,987	749,376	5,538,298	△ 4,788,922	-5,430

※わくわく線に対する公的運行補助金 年間1,300千円

2. 廃止の理由

- ・当該路線は令和3年度に、士別市地域公共交通活性化協議会の決議を経て、廃止した市内西回り線の代替路線として、また、市内南側地域の大型商業施設への初の路線乗入として、特に、自家用車を持たない高齢者等の方への買物支援を第一の目的に掲げ、士別市及び協議会での検討を重ね、令和3年12月から運行を開始致しました。
- ・令和4年度では、利用促進のため運行期間を4か月から6ヶ月に拡大し利用促進を図りましたが、1乗車当たりの乗車人数は伸びず、むしろ運行経費がかさみ経常収支が悪化したことから、令和5年度から12～3月の4ヶ月運行に戻した経緯です。
- ・利用が延びない原因としては、1運行市内1周で1時間を要しそのなかで士別駅で10分間のインターバルがあり、不便な路線としての士別市民の評価があったと考えます。
- ・しかしながら、弊社の路線赤字はコロナ禍以降も増加にあり、令和6年度においては約96百万円の経常赤字となり路線収支の改善が喫緊の課題となっている現在、当該路線の維持は困難であり、仮に経路を変えたとしても赤字路線としての改善は厳しいとの判断であります。
- ・士別市の人口減少に歯止めがかからない状況、コストプッシュインフレの現況からして、民間バス会社が赤字路線をいつまでも維持していくことはできないという判断です。
- ・経常収支が5百万円前後の赤字で、公的運行補助金が1.3百万円で残りの赤字を弊社が抱えることは会社存続に対して大きな負担であります。
- ・弊社は、士別市地域公共交通活性化協議会の協議を経て、本年10月から運賃改定(値上げ)を行い全路線約5割程度の値上げと致しましたが、これによっても経常損失の大幅な改善には至りません。
- ・さらに、最近では運転士の退職や体調不良が散見され、運転士の不足や高齢化も廃止の原因の一つであります。令和6年4月に厳格化された「バス運転者の労働時間等の改善基準告示」を遵守することが、国土交通省、厚生労働省から求められており、過重労働は防止しなければなりません。

以上が、当該路線廃止の理由であり弊社としてやむを得ないものと判断致します。士別市地域公共交通活性化協議会での協議をお願い申し上げます。

以上